

開催結果報告

名 称	市民ワークショップ（5月25日開催）
開催日時	平成26年5月25日（日）10時00分～12時00分
開催場所	朝霞市役所別館5階 大会議室（奥）
参加者数	18人
要 旨	<p>【内容】</p> <p>1 自己紹介</p> <p>2 アドバイザーの沼田先生からの挨拶（抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民ワークショップは市民が主体で行う会であるため、今後の会の進め方や広報の手法など、みなさまで決定していく必要がある。 ・参加は自由である。 <p>3 グループワーク （KJ法・ブレインストーミングにより意見を整理し、まとめた。各グループの主な意見は以下のとおり）</p> <p>【テーマ：この会でやりたいこと】</p> <p>Aグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者が参加できる工夫 ・お互いの意見をちゃんと聞き、話し合っ理解しあうことが必要 ・町内会・自治会に入らない人の意見を出す場の用意 ・自治基本条例について市民に広報するにはどのようにすればよいかの検討 <p>Bグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民参加の促進 ・自治基本条例の作成 ・市民参加のまちづくりの進め方 ・朝霞の森の活用 ・市民、議会、市役所との議論 <p>Cグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夢を共有できるまち ・高齢者、子どもの安全を守るための市民ネットワークづくり ・議会報告会の実現 ・ベッタウン朝霞からホームタウン朝霞へ <p>Dグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝霞市で生活する不安をなくす ・朝霞市で働く不安をなくす ・自治基本条例に待機児童ゼロを掲げる ・みどりをたくさん残す努力は行政として頑張るべき <p>Eグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住んで良かったと思うことを語ろう ・子育て世代が頼れる朝霞市 ・議会の定例報告会 ・市民の自覚を高める

【今後何をすべきか】

- ・この会の進め方をまず決まるべき。
- ・総合振興計画とは何かを学ぶ場を設ける必要がある。
- ・市の組織や業務内容などを説明して欲しい。
- ・若い人の参加を促すため、市民ワークショップは土日に開催するべきである。
- ・開催の曜日等はその時々で決めればよい
- ・開催時間が2時間では短いので、最低でも2時間半は行うべき
- ・会を進めていく中で、もっと多くの市民の方に参加を促す必要がある。
- ・今回参加した人が1人連れてくるだけで人数は倍になるので、参加者を増やしていく必要がある。

【次回の開催について】

- ・6月29日（日）午後1時30分から午後4時ごろまで
- ・市民ワークショップの今後の進め方を検討する
- ・場所は未定であり、決まり次第ホームページやフェイスブック等で情報発信します。



【各グループからの意見一覧】

